

お地蔵さま

平成22年10月第2週放送

お地蔵さまは正式には「^{じぞうぼさつ}地蔵菩薩」と呼ばれます、お寺のお堂だけでなく、お墓や道路の^{みちすじ}道筋、田んぼのあぜ道など、さまざま場所で私達を見守って下さっています。親しみやすいお姿で、私達には最も^{なじ}馴染みの深い仏様ではないでしょうか？

お地蔵さまの「^じ地」は大地を意味し、「^{ぞう}蔵」は包み込むという意味で、お地蔵さまはすべての命を^{はぐく}育む大地のように、私達を包み込んで下さると言われており、さまざま^{あらわ}なところへ現れて、私達を苦しみから救って下さる仏様なのです。大地の徳を備えた仏様なので、お寺だけでなく屋根のない道筋などで私達を見守って下さっているのです。

自分だけでなく、あらゆる苦しみからすべての人々を救おうという、お^{ちか}誓いを立て仏教の修行を続け、私達を救って下さる仏様を^{ぼさつ}菩薩さまといいます。

お地蔵さまも菩薩さまです。お釈迦さまが亡くなられてから、^{みろくぼさつ}弥勒菩薩さまが現れるまでの^{てんじょうかい}気の遠くなるような長い間、^{じごく}天上界から地獄まであらゆる場所ですべての人々を救おうと決心された菩薩さまとされています。

お地蔵さまがきらびやかな装身具を付けず、お^{けさ}袈裟を身にまとい、お坊さんの姿をしているのは、人間である私達に最も近い姿で私たちの苦しみに^そ寄り添って下さるからなのです。

また、お地蔵さまは最も弱い立場の人の苦しみを真っ先に救って下さるもと言われています。子供さんを先に亡くされた方や、事故などで突然に亡くなってしまった方のご遺族の方、とても大切な方を亡くされ苦しんでいる方や、病気で苦しんでいる方、ご高齢のために身体の自由がきかなくなってしまった方など、ご自身の事で苦しんでいる方々・・・。

そのようなさまざまな人々の深い苦しみを、お地蔵さまは^{みが}身代わりとなり受け止めて下さると言われているのです。

まさにお地蔵さまは^{じひ}慈悲の仏様なのです。

お寺のお堂、お墓や道路の道筋、田んぼのあぜ道などでお地蔵さまを見かけた時は、静かに手を合わせて下さい。そして自分だけでなく多くの人が苦しんでいることに思いを馳せて下さい。

お地蔵さまの、すべての人々を救おうとする思いが届きますように・・・。